

チーム豊成の力を高め、「潤いと勢い」のある学校づくり

# Connect



帯広市立豊成小学校 キャリアプロジェクト通信

令和5年6月30日  
NO.4 文責 河村

## キャリア「機関庫の川と友だち」の学習がスタートです。

機関庫の川を学習のフィールドとして、人間関係形成・社会形成能力（他者を理解する力・コミュニケーションスキルなど）や課題対応能力（情報の選択・処理、課題発見、実行力など）を学んでいます。

今年度も豊成小学校のキャリア教育の一環として、3年生の学習「機関庫の川と友だち」の学習がスタートしました。

この学習のねらいは、豊成小学校に隣接している「機関庫の川」を貴重な学習材として活用し、『機関庫の川の未来について地域と共に考えること』にあります。この素敵な環境は、全国的に大変貴重で、これまで長年にわたり河川教育に先進的に取り組んできた実績があります。

3年生は、これまで1・2年生の生活科の学習で機関庫の川の季節を感じたり、生き物のいのちについて考えたりしながら、親しみそして楽しく学んできました。今年度は、今までの川とのふれあいを基に、生き物探しや水質調査、追究したい課題の探究を通して、学んだことを発信していくことを目指します。

今後、学年単位での学習や地域ボランティア、近隣学校との学習など、ここ数年できなかった学習にも積極的に取り組んでいきます。



- きかんこの川にいる生き物の名前を調べてみたい。
- 川に入るととても冷たかった。何度くらいなんだろう。
- 今日つかまえたザリガニやヤマメ、ドジョウはどれくらいいるのかな。
- きかんこの川は本当にきれいな川なのか調べたい。
- きかんこの川の周りの自然について調べたいと思った。
- つまかえたドジョウは、買ったばかりのえんぴつぐらいの大きさだった。
- 生き物のとくちょうをいっぱい調べたい。
- ザリガニの「す」ってあるのかな。たまごをどうやってうむのかな。
- みんなが発表した生き物以外にすんでいる生き物がいるか調べたい。
- ニホンザリガニはなんひきくらいいるのだろう。
- きかんこの川ってどうやってできたのだろう。
- 川のそこに、いっぱい石があったのでふしぎだなあと思った。

3年生の子どもたちは、「機関庫の川の博士」になるために、実際に川に入りながら、不思議に思ったことや調べてみたいことを一生懸命考えていました。川から学んだことを、日常生活や自分たちの未来につなげて学んでいくことを期待しています。